

- 問1 岡山県吉備中央町では、農業の活性化を目指して独自の取り組みを行い、果実の産出額を大幅に増加させました。この町が行った施策と、その結果として生じた農業経営の変化について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。（2025年 宮城県公立入試 類似）
1. 伝統的な栽培技術を保護するために、特定の熟練農家のみに補助金を集中させた結果、希少価値が高まり、少量生産ながら産出額が維持された。
 2. 町が主体となって耕作放棄地を「ぶどう生産団地」として整備し、研修体制を整えたことで新規就農者が増加し、1戸あたりの経営規模が拡大した。
 3. 都市近郊であることを活かして観光農園への転換を全面的に推奨した結果、農家数が増加し、多品目の農産物を少量ずつ生産する形態が定着した。
 4. 海外からの安価な輸入果実に対抗するため、大規模な機械化による省力化を徹底したことで、農家1人あたりの労働時間が大幅に短縮された。
- 問2 広島県にある原爆ドームが、1996年にユネスコの世界文化遺産に登録された意義を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2022年 静岡県公立入試 類似）
1. 中国地方最大の都市である広島市の歴史的な発展を示す、産業遺産としての価値を評価するため。
 2. 瀬戸内海に面した美しい景観を持つ近代建築として、その優れた意匠を保護するため。
 3. 核兵器の惨禍を象徴する「負の遺産」として、二度と悲劇を繰り返さない誓いと平和を願うため。
 4. 戦国時代から続く毛利氏の城下町の面影を残す、伝統的な木造建築の技術を伝えるため。
- 問3 四国地方における交通網の整備とその影響について述べた次の文のうち、1985年から2015年の交通手段別利用者数の推移から読み取れる状況として、歴史的背景をふまえて正しいものはどれですか。（2020年 鳥取県公立入試 類似）
1. 航空機の大規模な空港の整備が進んだ結果、自動車を上回るペースで航空機の利用者数が推移している
 2. 本州四国連絡橋の開通によって自動車の利用が飛躍的に伸びた一方で、鉄道の利用割合は減少傾向にある
 3. 橋の開通によって船舶の利用価値が見直され、自動車と船舶を併用する利用者が2015年にかけて倍増した
 4. 瀬戸大橋の開通によって鉄道の利便性が飛躍的に高まったため、2015年時点では鉄道が最大のシェアを占めている
- 問4 中国地方と四国地方の間に位置する地域では、約4170kmにおよぶ島や半島、岬が入り組んだリアス海岸が広がっています。この複雑な地形を活かして、人口が集中する都市の臨海部で特に盛んに行われており、カーフェリーなどの製造を通じて関連産業が集積している工業はどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）
1. 中京工業地帯の自動車工業
 2. 阪神工業地帯の金属工業
 3. 瀬戸内工業地域の造船業
 4. 京浜工業地帯の石油化学工業
- 問5 東京都中央卸売市場におけるナスの月別入荷量を確認すると、群馬県産が夏から秋にかけて入荷のピークを迎えるのに対し、高知県産は1月から5月にかけて毎月1000トン以上の高い入荷量を示し、夏になると減少するという対照的な動きが見られます。高知県がこのような出荷計画を立てている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）
1. 高冷地の涼しい気候を利用して、他の地域が生産できない冬場に栽培を集中させているから。
 2. 高知県は夏場の気温が非常に高くなるため、ビニールハウス内の温度管理が不可能になるから。
 3. 夏の台風被害を避けるため、あえて収穫時期を冬から春のみに限定しているため。
 4. 他の産地の出荷量が少ない時期に合わせることで、市場価格が高い時期に有利に販売するため。
- 問6 かつて大阪・徳島間の移動はフェリーの利用を含め約650分を要していましたが、交通網の整備により約350分へと大幅に短縮されました。この変化が四国地方の農水産物の出荷に与えた影響について、最も適切な説明はどれですか。（2016年 福岡県公立入試 類似）
1. 鉄道網の整備によって大量輸送が可能になったことで、フェリーによる輸送が完全に廃止され、輸送コストが大幅に上昇した。
 2. 瀬戸大橋の開通により岡山県を経由するルートが主流となったため、徳島県産の農水産物は四国内での消費が中心となった。
 3. 本州四国連絡橋の開通によって輸送時間が短縮されたことで、物流が効率化し、鮮度が重視される農水産物の出荷量が増加した。
 4. 高速道路の整備によって四国内の移動は円滑になったが、本州側への輸送距離が長くなったため、大阪市場への出荷量は減少した。
- 問7 中国地方の日本海側に位置する島根県の特徴について、正しい説明はどれですか。（2020年 千葉県公立入試 類似）
1. 県庁所在地が松江市であり、県名と県庁所在地の名称が異なっている。
 2. 県庁所在地が岡山市であり、県名と県庁所在地の名称が一致している。
 3. 県庁所在地が山口市であり、本州の最西端に位置している。
 4. 県庁所在地が鳥取市であり、砂丘などの自然景観が有名である。
- 問8 多くの都道府県でなすの出荷量が増加する夏から秋にかけては、市場におけるなすの平均価格が下落する傾向にあります。これに対し、高知県は冬から春にかけての出荷量を大幅に増やす戦略をとっていますが、その目的として最も適切な説明はどれですか。（2025年 三重県公立入試 類似）
1. 他の産地の出荷が少なく市場価格が高騰する時期を狙い、高い利益を得るため
 2. 近隣の消費地への輸送コストを削減し、安価で新鮮な野菜を大量に供給するため
 3. 夏場に発生しやすい台風の被害を避けるため、収穫時期を半年遅らせるため
 4. 冬から春にかけての冷涼な気候を好む特定の品種を、大規模に栽培するため
- 問9 日本の諸地域の産業構造について、広島県の特色を「工業」と「観光」の両面から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2016年 和歌山県公立入試 類似）
1. 製造品出荷額よりも農業産出額の方が大きく、特にサクランボや米の生産に特化している。
 2. 宿泊者数は4県の中で最も多いが、製造品出荷額は1兆円を下回り、観光業への依存度が極めて高い。
 3. 農業産出額においてミカンなどの果実が占める割合が突出しており、製造業は地場産業を中心とした小規模なものに留まっている。
 4. 製造品出荷額が8兆円を超えて非常に高く、さらに世界遺産などの観光資源により宿泊者数も多いという、工業と観光のバランスが取れた構造である。
- 問10 1988年に岡山県倉敷市と香川県坂出市を結ぶ瀬戸大橋が開通したことにより、本州と四国の間の交通事情は大きく変化しました。1985年当時ではフェリーを利用して約120分から160分を要していた移動時間が、現在では自動車や鉄道の利用によって約40分にまで短縮されています。このような交通網の整備が地域に与えた影響として、最も適切なものはどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）
1. 本州からの人口流入を抑えるため、橋の利用が貨物列車の運行のみに制限された。
 2. 瀬戸内海の各所で大規模な埋め立てが進み、沿岸部すべてが工業団地へと変化した。
 3. フェリーの利用者がさらに増加し、港を中心とした新しい商業圏が形成された。
 4. 移動時間の短縮により、瀬戸内海を挟んだ対岸の都市への通勤・通学者が増加した。
- 問11 山口県的美祢市付近には、日本を代表するカルスト地形である秋吉台が広がっている。このような独特の景観が形成された理由と、その後の利用について述べた文として適切なものはどれか。（2024年 沖縄県公立入試 類似）
1. サンゴ礁などが堆積してできた石灰岩の台地が雨水で浸食されて形成され、現在はセメントの原料として石灰石の採掘も行われている。
 2. 河川が運んできた土砂が長い年月をかけて積もって形成され、現在はその水はけの良さを活かした果樹園が広がっている。
 3. 海底が急激に隆起してできた砂岩の地層が波の浸食を受けて形成され、現在は国立公園として観光利用のみに制限されている。
 4. 激しい火山活動によって噴出した溶岩が平坦に固まって形成され、現在はその広大な土地を活かして牧畜が行われている。